

- ○日 時 令和2年11月6日(金) 15時から17時まで
- ○場 所 教育長室

○出席者

教育長中 野 健 作教育長職務代理者風呂井 敬教育委員蓑 田 繼 男教育委員早 川 雅 子教育委員東別府 睦

○関係者

教育次長稲 村 憲 幸教育総務課長牧 口 充 文学校教育課長安 藤 晋 哉生涯学習課長鬼 塚 仁教育総務課課長補佐柿 内 徹

○議事日程

- 1 開会
- 2 前回議事録の承認
- 3 教育長及び委員の報告
- 4 議事
 - (1) 議案第22号 令和2年度社会教育功労者・優良社会教育関係団体の表彰について
 - (2) 議案第23号 かのや風土記編纂委員会開催要綱の制定について
 - (3) 議案第24号 鹿屋市読書活動推進懇話会開催要綱の制定について
- 5 報告
 - (1) 鹿屋市立鹿屋看護専門学校A日程入学試験志願者状況について
- 6 動議の討論等
- 7 その他
- 8 閉会

○議決事項

議案番号	件名	審議の状況	採決次第
議案第22号	令和2年度社会教育功労者・優良社会教 育関係団体の表彰について	特記事項なし	原案可決
議案第23号	かのや風土記編纂委員会開催要綱の制定について	特記事項なし	原案可決
議案第24号	鹿屋市読書活動推進懇話会開催要綱の制定について	特記事項なし	原案可決

○議事要旨

1	開会
	朝晩は急な冷え込みがある。先月は、各学校で運動会が開催された。
教育及	コロナ禍の中での開催であり、大規模校は競技種目数の縮小や、校内で
	観覧できる保護者数を制限して実施した。また、本日まで県民週間であ
	り、保護者や地域住民が、自由に学校参観ができる。期間中に各学校を
	訪問したが、上小原地区の学校は、地元住民の参観者数が多く、関心が真いことが改めていかった。
0	高いことが改めて分かった。
2	前回の議事録の承認
数 本 E	田美子ンノ・英ラカ
教育長	異議なく承認
3	教育長及び委員の報告
教育長	報告なし
4	議事
	(1) 議案第22号 令和2年度社会教育功労者・優良社会教育関係団体
	の表彰について
生涯学習課長	資料に基づき説明
風呂井委員	社会教育委員の会議で審議・承認を行い、最終的に教育委員会が表彰
	者を決定する流れだと思うが、教育委員会が同席で表彰する事は出来
	ないのか。今回、社会教育の会議で表彰する事になった理由を伺いた
	V'o
生涯学習課長	ここ数年間は、市のPTA研究大会に併せて家庭教育講演会が開催
	されており、来場者も多いこと、また教育委員の出席もあることからそ
	の時に表彰をしていた。今年は、新型コロナウイルスの影響でホールを
	使用する本大会が中止になった。表彰に相応しい行事として社会教育
	委員の会議が2月に開催されるため、実際に審議をする立場の方々の
	前で表彰できる、このタイミングが適切であると判断した。
教育長	原案可決とすることに異議はないか。
30 H K	/ハンペーコレベ C J T O C C T C J K HX T A T O
	(異議なしとの発言)
	(2) (Fig. 6) (C. (2) (Fig. 7)

教育長

異議がないので、議案第22号は、原案可決とする。

(2) 議案第23号 かのや風土記編纂委員会開催要綱の制定について

生涯学習課長

資料に基づき説明

教育長

令和2年から令和4年までの3年間で、令和4年度に完成する予定 という事か。

生涯学習課長

はい。

早川委員

完成するまでに一般の方が見ることはできるのか。

生涯学習課長

現在は、一般の方が見る機会は設けていない。外部の方を含めた編纂 委員会や企画部会等を開催し、執筆作業を進める中で専門家に各分野 の視点で確認していただき、完成後に未掲載がないようにしたい。

教育長

編纂部委員会のメンバー選定時に各分野の専門家等を配置する予定である。

風呂井委員

組織表では、編纂委員会と企画部会、作業部会から成るようだが、編 纂委員会のメンバー数を伺いたい。

生涯学習課長

編纂委員は、5名程度で検討中である。

教育長

鳥取県倉敷市の風土記が素晴らしく、手本になるところが多い。

蓑田委員

県内の他市町村で、風土記のようなものは作成していないのか。

生涯学習課長

鹿児島県立図書館や鹿屋市立図書館に風土記の参考になるような資料がないか調査を依頼している。

教育長

原案可決とすることに異議はないか。

(異議なしとの発言)

教育長

異議がないので、議案第23号は、原案可決とする。

	(3) 議案第24号 鹿屋市読書活動推進懇話会開催要綱の制定について	
生涯学習課長	資料に基づき説明	
教育長	委員から読書に関する意見が出たようだが、どのような意見がでた のか。	
生涯学習課長	子ども達の読書活動を定着させるには、乳幼児期からの取り組みが必要である。「親と子の20分間読書」運動のチラシを各小学校に配布したが、幼稚園・保育園にも配布をしてほしかったという意見があった。また、読書に関する調査データの統計と検証を進めてほしい。他には、教育委員会や鹿屋市立図書館等での取り組みが知られていない事が多いので、広報誌等で周知する工夫が必要であるという意見もあった。	
教育長	原案可決とすることに異議はないか。	
	(異議なしとの発言)	
教育長	異議がないので、議案第24号は、原案可決とする。	
5	報告	
	鹿屋市立鹿屋看護専門学校A日程入学試験志願者状況について	
学校教育課長	資料に基づき説明	
6	動議の討論	
教育長	発言がないので、動議はないものとする。	
7	その他	
	鹿屋市収蔵美術展の所蔵点数について報告	
生涯学習課長	資料に基づき説明。	
	次回の定例教育委員会は、令和2年12月4日(金)15時00分から教育 長室で行う。	

8	閉会
教育長	以上をもって11月定例教育委員会を閉会する。